

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は
お買い上げの販売店へご相談ください。

※個人情報の取扱いについて

弊社は、お客様の個人情報の保護に関する法律を遵守し、お客さまの個人情報の保護に努めます。お客様の個人情報は、弊社製品の保証・アフターサービスのために利用し、他の目的には利用いたしません。お客様の同意なしに第三者への開示・提供を行うことはありません。弊社は、お客様の個人情報が適切に管理されるよう、業務委託先に対して指示・監督を行うなど十分な注意を払います。

補修用性能部品の保有期間

- 全自動電気洗濯機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

29～33ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、電源を切り使用を中止し、必ず水栓を閉じ電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

出張修理を依頼され、本体に原因がないと判明した場合は、保証期間中であっても出張料などを申し受けますので、あらかじめご承知おきください。

修理内容により修理料金は異なります。修理料金は技術料、部品代、出張料などで構成されます。離島または離島に準ずる遠隔地に出張修理を要望されるお客様には出張に要する実費をいただきます。修理診断・見積提示後にキャンセルをされた場合は、出張料をご負担いただけます。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎている場合は

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金の仕組み

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

出張修理

■ご連絡いただきたい内容

品名	全自動電気洗濯機
品番	SW-K90AV
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	お買い上げの販売店名を記入しておくとう便利です。 TEL.

廃棄時のお願い

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金（リサイクル料金）をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

長年ご使用の洗濯機の点検を！



愛情点検

このような症状はありませんか。

- 洗濯・脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れする（ホース、水槽、ホース継手）。
- こげくさいにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触れるとビリビリと電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

エスケイジャパン株式会社

【ご相談窓口】〒818-0063 福岡県筑紫野市桜台2-23-2

TEL.092-921-4210 Eメール: skjsupport@qtk.co.jp

電話受付時間 午前10時～午後1時、午後2時～午後5時（土・日・祝日を除く）

(C)B23

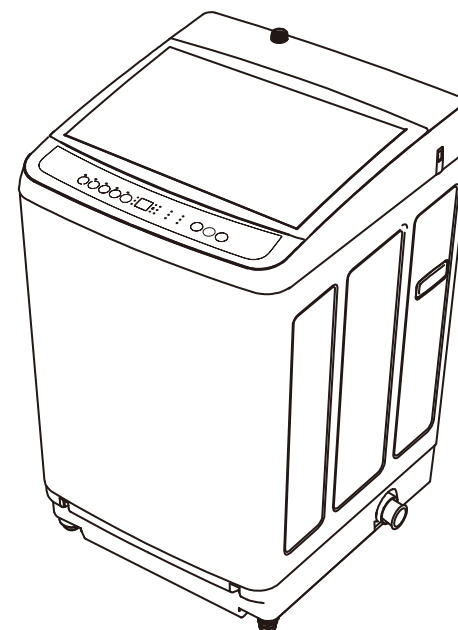
全自動電気洗濯機（家庭用） 取扱説明書



品番

SW-K90AV

据付説明書別添



もくじ

安全上の注意	2	ご使用の前に
各部のなまえ	5	
付属品	5	
操作パネル	6	
洗濯前の確認と準備	8	
洗濯できないもの	9	
洗濯物の入れかた	10	

ふたが開かないとき	11	洗濯コースと設定について
チャイルドロック設定・解除のしかた	11	
洗濯用洗剤、柔軟剤と漂白剤の入れかた	12	
洗濯する	14	
毛布など大物を洗う	16	
デリケートな衣類を洗う	18	
デリケートな衣類の扱いかた	20	
運転終了時間を予約する	21	
部分的に運転する	22	
自分流に設定する	23	
風乾燥との組み合わせ	24	
ふるの残り湯を使う	25	
洗濯・脱水槽の掃除(槽洗浄)	25	
洗濯・脱水槽を乾燥させる(槽乾燥)	26	
柔軟剤の入れかた	26	
運転中のコース変更について	26	

このたびは、全自動電気洗濯機をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、必ずこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。

**お読みになった後は、大切に保管していただき、
取扱いが不明な場合や、不都合が生じたときにお役立てください。**

製品は日本国内用に設計されていますので、
国外では使用できません。
FOR USE IN JAPAN ONLY.

お手入れ	27	メンテナンス
お困りのときは	29	
凍結のおそれがあるとき	30	
こんなときは故障ではありません	31	
簡易的なトラブルシューティング	33	
製品仕様	34	
安全表示制度の本体表示について	34	
保証書	35	
保証規定	35	


上手に使うって 上手に節電


安全上の注意

表示について


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容に添わない、誤った使いかたをした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。


■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

 してはいけない「禁止」内容です。

 必ず実行していただく「強制」内容です。

警告


据え付け


-  **禁止**
- 水のかかりやすい場所や、湿気が多い場所に置かない
(漏電による火災・感電の原因)
 - ベランダ、庭などに据え付けない(風雨にさらされる)
 - 浴室に据え付けない(湿気が多い)
 - キャスター付きの台など不安定な場所に据え付けない

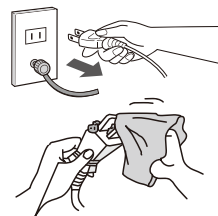


-  **強制**
- 確実に排水できる場所に置く(排水不良による漏電で、火災・感電の原因)

電源プラグ・コード

-  **禁止**
- 次のことはしない(火災・感電・けがの原因)
- 傷んだ電源コード・電源プラグ・ゆるんだコンセントは使わない
 - 電源プラグはぬれた手で抜き差ししない
 - 電源コードを傷付けない、破損させない、加工しない、引っ張ったり、無理に曲げたりしない
 - ねじったり、束ねたりしない、重いものを載せたり、はさみ込んだりしない、金属のものに引っ掛けたり、熱器具に近づけない
 - 延長コードの使用、テーブルタップなどによる タコ足配線はしない

-  **強制**
- 次のことを守る(火災・感電・けがの原因)
- 交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使う
 - 電源プラグは根元まで確実に差し込む
 - 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く
 - お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く
 - 電源プラグの刃と刃の取り付け面に付いたホコリは、定期的に乾いた布でよく拭き取る



保証書

販売店様へ：必要事項をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

品番	SW-K90AV	製造番号	
保証期間	対象部分	期間(お買上げ日より)	保証の条件
	本体	1年	出張修理
お買上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 電話	様	
販売店	販売店名 ご住所 電話	印	

保証規定

この保証規定は、お客様の保証を明記したものです。また、一定の期間・条件のもとで、保証をお約束するものであり、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

- ご購入日より1年間、本取扱説明書に従った正常な使用状態において万一、製造上の原因で故障が発生した場合は、無償で修理いたします。当社の判断により同一または同等品と交換させていただく場合があります。あらかじめご承知おきください。
- 修理の必要が生じた場合は、製品のご購入時のレシートを添えて、お買い上げの販売店または、ご相談窓口にご依頼ください。
- 修理ご依頼品の持参およびお待ち帰りの交通費など、またご送付される場合の送料およびその他の費用はお客様のご負担となります。
- 保証の範囲は、商品の修理・交換を限度とします。また、故障その他による逸失利益、その他、製品使用上で生じた直接または間接の損害については、その責任範囲に含まれません。
- 保証期間内でも次の場合保証対象外となります。
 - (イ) レシートにお買い上げ日、お買い上げ店名がない場合。
 - (ロ) ご使用上の誤り、改造が行われた際の故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、風水害、雷、その他の天災事変、獣害、虫害、塩害、公害、ガス害、異常電圧、指定以外の電源の使用による故障及び損傷。
 - (ニ) 故障の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
 - (ホ) お買い上げ後の取付場所の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ヘ) 特定の機器との組み合わせによって生じる不具合(相性)・故障の場合。
 - (ト) 譲渡・転売・中古販売・オークション等で入手された商品。
 - (チ) 一般家庭以外(例えば、業務用で使用、車輛、船舶への搭載等)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (リ) 浴室及び、屋外への設置による故障及び損傷。

製品仕様

種類	全自動電気洗濯機
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格入力	380W (50/60Hz)
標準洗濯容量	9.0kg
標準脱水容量	9.0kg
現在使用水量	160L
標準水量	64L
防水レベル	IPX4
外形寸法	幅 554× 奥行 600× 高さ 917 (mm)
質量	34kg

安全表示制度の本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた以下の表示を本体に行っています。【製造年】(本体に西暦4桁で表示してあります)



【設計上の標準使用期間】7年

設計上の標準使用期間を超えてお使いの場合は、経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、一般的な故障を保証するものではありません。

■標準的な使用条件 日本工業規格JIS C9921-4による。

区分	項目	条件
環境条件	電圧	単相 100V
	周波数	50/60Hz
	温度	20℃
	湿度	65%
負荷条件	負荷	9.0kg
	コース	標準コース
	給水圧力	0.03~0.8MPa
	給湯・給水	20℃±15℃
使用時間 及び回数	一日の平均使用回数	1.5回
	一日の使用時間	標準コースの時間(取扱説明書による)
	一年間の使用日数	365日
	一年間の使用回数	1.5回 x 365日 = 547.5回/年

■経年劣化とは

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準期間より短い期間で故障したり経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。



警告

電源プラグ・コード



強制

- 長期間使わないときは、電源プラグを抜く(絶縁劣化による、感電・漏電の原因)。



強制

- 必ずアース線を取り付ける(漏電と故障の際に感電の原因となります)アース工事は、必ず販売店にご依頼ください。(工事費は本体価格に含まれていません)



異常時



強制

- 異常・故障時は、すぐに使用を中止し、電源プラグを抜く(火災・やけど・感電の原因)お買い上げの販売店、またはご相談窓口にお問い合わせください。

■異常・故障例

- 電源プラグ・電源コードが異常に熱い。
- 電源を入れても運転しないことがある。
- 運転中に異常な音がる。焦げくさい。
- F1~F9、FCエラーが発生。

使うとき



禁止

- 引火物やそれらが付いた洗濯物は、洗濯・脱水槽に入れたり近づけたりしない(揮発したガスなどに引火し爆発や火災の原因)



禁止

- 子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせない。洗濯・脱水槽をのぞかせない(洗濯・脱水槽に落ちてけがをする原因)。近くに台などを置かないでください。



禁止

- 分解・修理・改造はしない(火災・感電・けがの原因)修理は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。



禁止

- 洗濯・脱水槽が完全に止まるまで、中に手を入れない(ゆるい回転でも洗濯物が手に巻き付き、けがの原因)



禁止

- お手入れするときなどは水や洗剤をかけない(火災・感電・ショート・破損の原因)







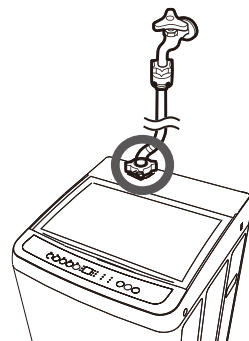
禁止

- 火気を近づけない(火災の原因)
 - 蚊取り線香、タバコ、ローソクなど






使うとき

-  ●洗濯機にのぼったり、ものを載せたりしない(変形・破損・けがの原因)
禁止
-  ●本体の下に手や足などを入れない(回転する部分などでけがをする原因)市販の高さ調整板の取り付けなどは、側面底部を避け、指定の方法で行ってください。
禁止
-  ●40℃以上のお湯を使わない、給湯器とつなげない(プラスチック部分の変形し、漏電・感電の原因)
禁止
-  ●使う前に水栓を開け、給水ホースの接続部がゆるんでいないことを確認する(水漏れの原因)
強制
 運転終了後は、水栓を閉じてください。










洗濯物

-  ●防水性のもの・水を通しにくいものは、洗濯・脱水しない(洗濯物の飛び出しや脱水中の異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の破損の原因)サウナスーツ、レインコート、釣具ウェア、スキーウェア、寝袋、おむつカバー、ウェットスーツ、自転車・バイク・自動車カバー、防水シートなど。
禁止
-  ●玄関マット・足ふきマットなど厚くてかたいものは、洗濯しない(異常振動によるけが、本体・家屋などの破損、洗濯物の破損の原因)洗える表示があっても洗わないでください。
禁止
-  ●ふたを閉めるときに、洗濯物が挟まっていないか確認する(洗濯物の損傷原因)
強制
 ●洗濯物のひもは結び、ファスナーやボタンを閉めてから運転する(洗濯物の損傷原因)

簡易的なトラブルシューティング

洗濯中にブザーが鳴り、ディスプレイが以下の異常コードを表示した場合には、取扱説明書に従って点検してください。改善できない場合には、電源を切り、蛇口を閉め、電源プラグを抜いた後にお問い合わせください。

現象	検査項目	排除方法
排水の異常 E1	<ul style="list-style-type: none"> ●排水ホースは正しく設置されていますか? ●排出ホースは倒れていませんか? ●排水ホースは下がっていませんか? ●排水ホースは凍結していませんか? ●排水ホースの前端部は浸水していませんか? ●排水口が砂、ぬめり、糸くずなどで詰まっていますか? 	 点検後にふたを開閉します
ふたがきちんと閉じていません E2	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたは開いていませんか? ●ふたのロック部分に異物が挟まっていますか? ●ふたが完全に閉まっていませんか? 	 ふたを閉じてください
脱水異常 E3	<ul style="list-style-type: none"> ●衣服が片寄っていませんか? ●洗濯機がガタついたり、傾いた床面に置いていませんか? 	 衣服と洗濯機を調整後、ふたを閉じてください
給水異常 E4	<ul style="list-style-type: none"> ●蛇口は閉まっていませんか? ●水道水が凍結または断水していませんか? ●給水口のフィルターにごみがたまっていますか? 	 点検後にふたを開閉します
ロック異常 E5	<ul style="list-style-type: none"> ●ふたのロック部分に異物は挟まっていますか? ●ふたを完全に閉じましたか? 	 再度電源を入れて検査した後、ふたを閉じてください
高水位異常 E8	<ul style="list-style-type: none"> ●最大水位より多く水を入れていませんか? 	 <small>スタート一時停止</small> を押して、自動的に水が排出します。異常分を排出しながら運転します
チャイルドロックで開く 88	<ul style="list-style-type: none"> ●チャイルドロックを設定した状態でふたを開けられる 	 ふたをきちんと閉じるか、チャイルドロックを解除します
F1 ~ F9 F0	部品を修理・点検する必要があります。 ※電源を切った後に蛇口を閉め、電源プラグを抜き、修理・点検を依頼してください。 P35	

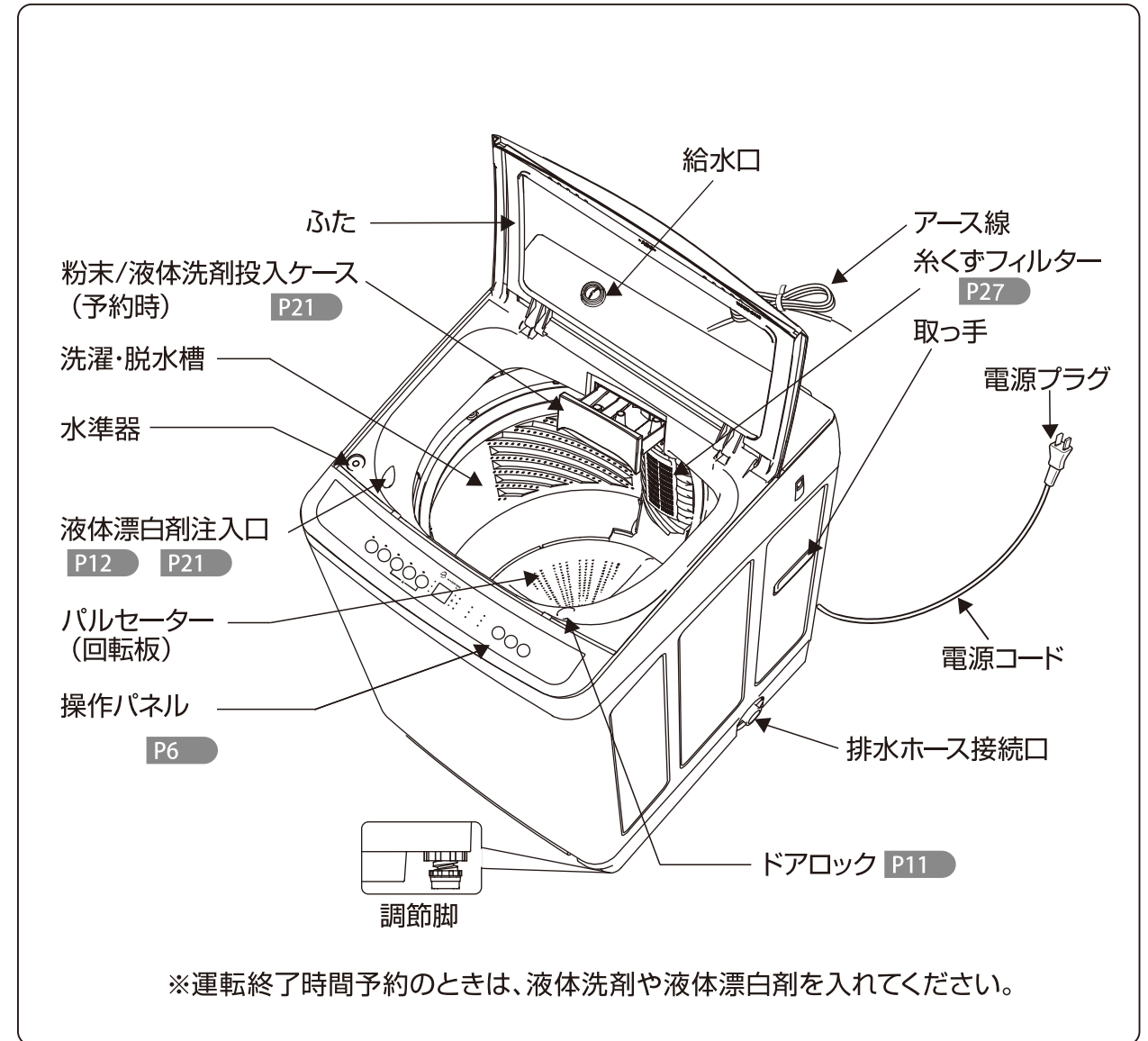
こんなときは故障ではありません (つづき)

行程	状態	理由
その他	操作パネル部分が熱を持つ	●電子部品の放熱作用によるものです。
	テレビに線が入る ラジオに雑音が入る	●テレビやラジオと洗濯機を3m以上離してください。
	使用初期ににおいがする	●使用初期にモーターから絶縁材のにおいが多く出ることがあります。約1週間ほどでおいはなくなります。
	運転後パルセーターが回る	●クラッチを切り換える動作です。

■衣類の仕上がりについて

その他	洗濯物がよごれたりシミが付く	●粉石けんや液体石けんを使うと、洗濯・脱水槽がよごれやすく、洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 ●のりづけ後に洗濯・脱水槽を洗っていますか。洗濯・脱水槽を洗わないとのりが付いたままになり、それがはがれて洗濯中に洗濯物がよごれることがあります。 ※洗濯物がよごれるときは「槽洗浄」コースで洗濯・脱水槽を掃除してください。 ●柔軟剤が部分的に付いてシミになることがあります。同量の水に溶かして使用してください。
	洗濯物に洗剤が付いている (糸くずフィルターに残る)	●水温が低い(10℃以下)と洗剤がとけにくくなります。化繊など水に浮きやすい衣類やジーンズのように生地が厚かたいものは、洗濯・脱水槽の上部にあると洗剤が残りやすくなるので、下の方に入れてください。洗剤残りが気になるときは、ふろの残り湯を利用するなどしてください。
	洗濯物が黄ばむ (鉄さびを多く含んだ水がでる)	●断水した後は、水がきれいになってから使用してください。鉄さびを多く含んだ水で洗濯すると、洗濯物が黄ばむことがあります。白い洗濯物に鉄さびが付いたときは、市販の還元型漂白剤(ハイドロハイターなど)をお使いください。色柄物のときは使用できません。
	洗濯物が傷む	●デリケートな衣類は、洗濯ネットに入れてください。 ●水に浮きやすいフリースなどの衣類やベッドパッドなどは、洗濯ネットに入れてください。(ベッドパッドなどの大物は、毛布ネットの使用をおすすめします)。 ●衣類の毛羽立ちは、生地の摩擦によって起こります。気になるときは洗濯物を裏返しにしたり、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

各部のなまえ



ご使用前に

付属品



メンテナンス

操作ボタンについて

予約

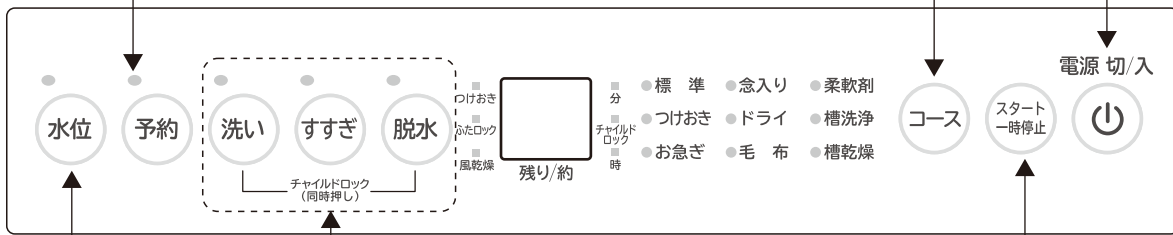
- 運転終了時間を予約することができます。
- 予定時間を1時間単位で2~24時間後までの間で設定します。
- 予約ランプが点灯しているときは、予約が選択されている状態です。

コースを選ぶ

- 電源オンの初期状態は標準コースです。
- このボタンを押すと、コース設定の行程は以下の順序で切り替わります。
標準→つけおき→お急ぎ→念入り→ドライ→毛布→柔軟剤→槽洗浄→槽乾燥→標準
- 選択中のコースが点灯。

電源

- 電源の切/入を行います。
- 電源を入れたあと、10分以内にスタートをしないと自動で電源が切れます。



水位を選ぶ

- 衣類の量に応じて水位を選択。
- 水位ボタンを押すとディスプレイに現在の設定水位が表示され、ボタンを押すたびに10段階の水位で切り替わります。
- 給水中は、水位ランプが点灯します。


行程を選ぶ

- 各工程ごとに、自分で設定を変更することができます。
- 洗いボタンを押すと、ディスプレイは12→13→15→00→12の順に切り替わります。
- すすぎを押すと、ディスプレイは02→03→00→01→02の順に切り替わります。
- 脱水を押すと、ディスプレイは06→07→12→04→05→06の順に切り替わります。

スタート/一時停止

- スタートや一時停止を行います。
- 一時停止の状態でも10分以上放置すると、自動で電源が切れます。
- 本体に異常があると自動的に運転を停止する安全装置が設置されています。

- ブザー機能/ボタンを操作するたびに洗濯機に電子音がなります。
- つけおき/洗濯標準、念入り、毛布、柔軟剤コース選択後、洗いボタンを2秒間長押しすると、つけおきコースを追加またはキャンセルができます。つけおきコースを追加した後、つけおきが点灯します。その他のコースを選択すると、つけおきコースはキャンセルされます。

行程	状態	理由
運転前	初めて使用したとき排水ホースから水が出た	● 工場の性能テスト時の残水です。
洗い	洗濯途中で給水する	● 洗濯中に水位が下がると、自動的に水が入ります。 ● すすぎ運転は少し低めの水位から始まり、不足分を給水しながら運転します。
	洗濯物の量に対する水量が合っていない	● 水量センサーによって検知した洗濯物の重量で決まります。化繊などが多く軽く、ぬれたものが入っていると重い判断するので、水位が合っていないときは洗濯物の量に合わせて調節してください。
すすぎ	すすぎからスタートすると水が入ってこない	● 衣類に含まれている水や洗剤を出すために脱水から始まります。脱水後に給水します。(洗濯・脱水槽内に水があるときは排水から始まります)
脱水	脱水の途中で突然給水したりすすぎになる。洗濯時間が長くなる	● 洗濯物が片寄って、安全スイッチが働いたためです。粉石けん使用時などで排水経路がよごれたときも、同様の症状になります。脱水中に洗濯物が片寄ると次の行程が追加されます。  片寄りを検知すると給水して片寄りを修正。再び排水して脱水し、止まる。 ※修正を3回繰り返しても直らないときは [E3] が点灯し、ブザーが鳴ります。P33 片寄りを直して運転しなおしてください。
	脱水時、モーター音がする	● 一定の間隔で切り換えるため、音が発生します。故障ではありません。
その他	照明がちらつく	● 運転中に照明がちらつくことがありますが、これは屋内配線の抵抗など電源事情によるものです。照明のちらつきは、インバーター蛍光灯にすると多少改善されることがあります。
	排水中ゴボゴボと音がする	● 水に空気が混ざり合う音です。洗濯機の排水経路から出ている音で異常ではありません。
	自動で電源が切れない	● 表示が点滅しているところがありませんか。表示を確認してください。P33

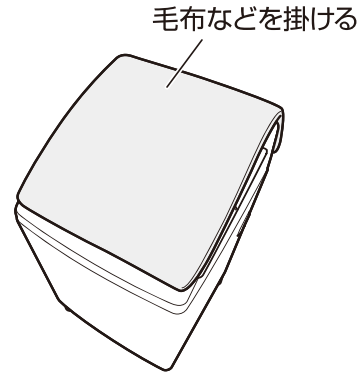
ご使用の前に

メンテナンス

凍結のおそれがあるとき

凍結のおそれがあるときは、下記の手順で、給水ホース、洗濯・脱水槽、排水ホースの水を抜いてください。

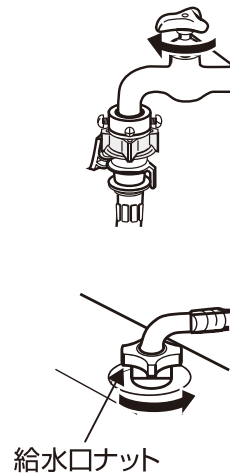
- 寒冷地や凍結のおそれがある場合は、洗濯機の上部全体に毛布などを掛けてください。



給水ホースの水の抜きかた

1. 水栓を閉じる。
2. を押して電源を入れる。
3. を押す。
4. を押し、約30秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側の給水口ナットをゆるめてはまず。

- 給水口ナットをはずすときに、給水ホース内に残水がたれる場合があります。給水口ナットの先にバケツなどの容器を置くか、雑巾などで水を受けてください。



洗濯・脱水槽、排水ホースの水の抜きかた

1. を押して電源を入れる。
2. を押す。
3. を押し、「脱水のみ」で運転する。
●ブザーが鳴ったら運転終了。
4. 排水ホースを上下に振って水を抜く。

操作パネル(つづき)

表示について

水位の表示

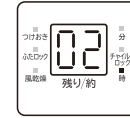
- 水位インジケータランプは、行程(コース)に水が含まれているかどうかを表示します。
- 動作開始状態で、「水位」ボタンを押すと、ディスプレイは現在の水位段階を表示し(ディスプレイ右側に表示される「分」と「時」のLEDランプは消えています)3秒後に合計時間の表示に戻ります。



●残り時間、予約時間、エラー表示などを表示します



例) 残りの洗濯時間が12分である場合、「12」分のインジケータランプが点灯します。



例) 予約時間が2時間である場合、予約インジケータランプが点灯した後、「02」時間のインジケータランプが点灯します。



例) 動作中に故障が発生した場合、「E3」が表示されます。 P33

予約表示

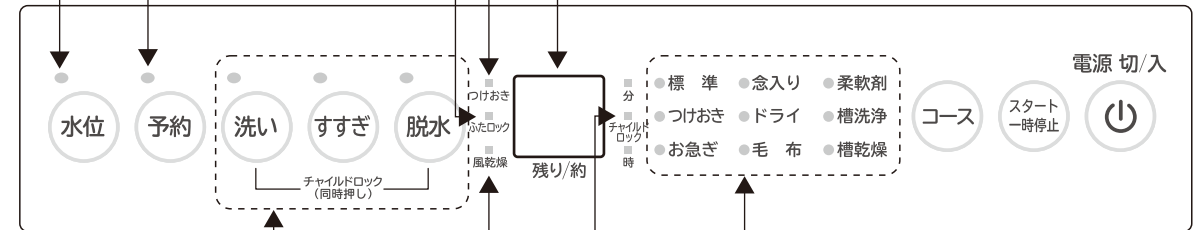
- 予約インジケータランプが点灯し、予約機能が選択されたことを表示します。
- 待機状態で「予約」ボタンを押すと、予約インジケータランプが点灯し、ディスプレイは「02」を表示します。(同時に「時」インジケータランプも点灯)

ふたロックインジケータランプ P11

- ふたロックをかけた後、フタロックインジケータランプが点灯します。

つけおきインジケータランプ

- つけおきコースを設定すると、つけおきインジケータランプが点灯します。



機能指示

- 選択したコースを表示します。
- 開始後に、残りの洗濯行程を表示します。
- 点滅している場合には、コースが実行中であることあらわします。

風乾燥インジケータランプ

- 風乾燥コースを設定すると、風乾燥インジケータランプが点灯します。

プログラムインジケータランプ

- プログラムインジケータランプが点灯し、選択したプログラムを表示します。

チャイルドロックインジケータランプ

- チャイルドロック機能を起動すると、チャイルドロックインジケータランプが点灯します。 P11

※行程(コース)は、全自動洗濯機の動作名称を指しています。洗濯量測定、給水、洗い、すすぎ、脱水、排水行程(コース)などあります。

洗濯のコース

- 衣類の取り扱い表示マークを確認し、洗濯物に適したコースを選びましょう。



普段の洗濯

→ **標準コース** P14

よごれの多いもの

→ **つけおきコース** P14

よごれの軽いものをはやく洗う

→ **お急ぎコース** P14

厚手衣類の洗濯

→ **念入りコース** P14



毛布など大物を洗う

→ **毛布コース** P16

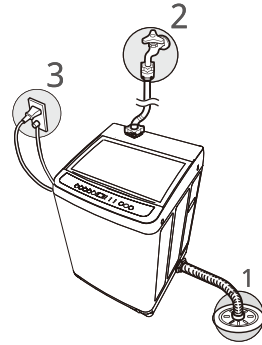


デリケートな衣類を洗う

→ **ドライコース** P18

洗濯の準備

1. 排水ホースを排水できる状態にする。
2. 給水ホースを取り付け、水栓を開く。
3. アースと電源プラグを取り付ける。



安全にお使いいただくために、次のことを運転前にご確認ください。

- 排水ホースは、確実に排水口に取り付けられている。
- 排水ホースは、排水が止まらないように高さ15cm以下に収まっている。
- 給水口・水栓の接続部分にぐらつきなく給水ホースが取り付けられている。
- 洗濯機本体は、安定した水平な場所に据え付けてあり、固定されている。

別添の据付説明書もご覧ください。

- 糸くずフィルターは必ず取り付けてください。
※取り付けずに運転すると、水はねがひどくなったり、取り付け部に衣類が引っかかり、衣類を傷めることがあります。

洗濯量について

洗濯量

- 洗濯物の種類・大きさ・厚さなどによって洗える量が変わります。洗濯物の動きが悪いときは洗濯物の入れすぎです。

洗濯量の目安

- 衣類のおよその洗濯量を覚え、入れすぎないようにしてください。洗濯物によって洗濯できる量が異なります。洗濯のみの場合は以下の通りです。

- ・通常の衣類9.0kg以下
- ・シーツ12枚、約6kg以下
- ・レースのカーテン約5kg以下
- ・バスタオル20枚、約6.0kg以下



※ [] 内は1枚の重さの目安です。

「パネル部の表示がおかしい」「途中で止まる」「操作ボタンを押しても動作しない」ときは、外部からの雑音や妨害ノイズの影響を受けていることがあります。電源プラグを抜き、再び差し込んで動作を確認してください。

現象	検査項目
ふたが開かない	●「ふたロック」「チャイルドロック」のランプが点灯、または点滅していませんか。P11
運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはきちんと差し込まれていますか。 ●停電、またはご家庭のヒューズ・ブレーカーが切れていませんか。 ●電源「切/入」を押しましたか。電源「切/入」を押した後すぐに電源「切/入」を押すと、電源が入らない場合があります。 ●「スタート/一時停止」ボタンを押しましたか。 ●ふたが開いていませんか。P11 ●予約中ではありませんか。P21
水漏れがする 別添の据付説明書もご覧ください。	<ul style="list-style-type: none"> ●水栓の形状は適していますか。 ●給水口にゴミが詰まっていますか。 ●給水口ナットが傾いていたり、締め付けがゆるんでいませんか。 ●付属品と異なるホース継手を使っていませんか。 ●ホース継手のネジやノズルがゆるんでいませんか。 ●排水ホースがはずれたり、破れていませんか。
異常音がする。 振動が大きい。 別添の据付説明書もご覧ください。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源コードやアース線、給水ホースが洗濯機に当たっていませんか。脱水の振動で音が大きくなります。 ●硬貨、マッチ棒、ヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●洗濯機が傾いていたりガタついたりしていませんか。据え付けが不安定だと脱水の振動や音が大きくなります。 ●洗濯物を入れ過ぎていませんか。 ●洗濯物が片寄っていませんか。洗濯物が片寄っていると、洗濯・脱水槽が外箱に当たったり、脱水のときの振動が大きくなったりします。 ●排水ホースは正しく処理されていますか長すぎるときは段部で切り、先端にスリーブを付け直して使用してください。

■改善されない場合は、お買い上げの販売店、またはご相談窓口にご相談ください。 P35

本体・パネル・取っ手

柔らかい布でよごれを拭き取ってください。よごれが落ちにくいときは、台所用洗剤をしみ込ませた布で拭き、その後乾いた布で拭いてください。

- 化学雑巾、ベンジン、シンナー、クレンザー、住宅用・家具用合成洗剤などは使用しないでください。変色や傷、破損の原因になります。
- ふたや操作パネルなどプラスチック部に洗剤が付いた場合は、乾いたタオルで拭き取った後、ぬれたタオルで拭いてください。付いた洗剤をそのままにしておくと、プラスチック部が割れることがあります。

結露

- 気温が高く水温が低いときは、露つきが生じ(結露)、床面をぬらすことがあります。市販の洗濯機トレーをご使用ください。

排水口

排水口には、糸くずやよごれがたまりやすいので、定期的にお掃除してください。放置しておくと水漏れや排水のエラー、悪臭の原因になります。

凍結のおそれがあるとき

洗濯・脱水槽、排水ホース、給水ホースの水を十分に抜いてください。

もし、凍結してしまったら

■給水ホース、粉末洗剤投入ケース

- 40℃以下のお湯につけます。
- 凍結したホースを無理に曲げないでください。破損するおそれがあります。
- 粉末洗剤投入ケースは、よく水をきってからご使用ください。

■本体

洗濯・脱水槽にお湯(40℃以下)をパルセーター(回転板)が全部つかるまで入れ、30分程度放置してください。その後パルセーターが手で回ること確かめてください。



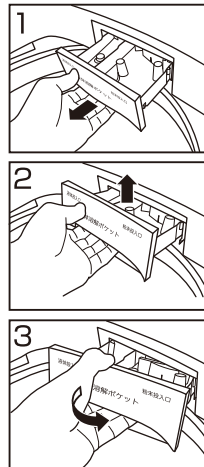
よごれが目立ってきたときにするお手入れ

粉末洗剤投入ケース

粉末洗剤投入ケースをはずして水洗いしてください。またケースをはずした後の注入口のよごれは拭き取ってください。

■取り外し方法

1. 粉末洗剤投入ケースを外に引き出します。
2. 粉末洗剤投入ケースを上を持ち上げます。
3. 粉末洗剤投入ケースを上を持ち上げてから、右手前に引き抜いてください。



■取り付けかた

取り外しかたとは逆の手順で、斜め上から注水口に押し込む

給水時、水の出が悪くなったとき

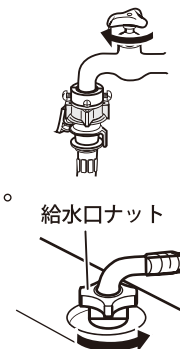
給水ホースをはずし、給水口のフィルターを歯ブラシなどで掃除してください。(給水口にゴミが詰まっていることがあります。)



- フィルターが付いていない、または変形していると故障の原因になりますので注意してください。
- 給水ホースをそのままはずすと水が飛び散りますので、下の手順で水抜きを行ってください。

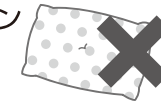
■給水ホースのはずしかた

1. 水栓を閉じる。
2. 電源を押して電源を入れる。
3. 行程を押して、洗いを選擇する。
4. スタート/一時停止を押して、約30秒後に電源を切ってから、洗濯機本体側のナットをゆるめてはずす。



洗濯できないもの

- 座布団や枕、布団、クッションなど、ワタやウレタン(スポンジ類)を使ったもの



洗濯物を傷めたり故障の原因

- 純毛の毛布、電気毛布、ロングパイル(毛足10mm以上)の毛布、カーペット



毛だおれするなど洗濯物を傷めたり、故障の原因

※洗える電気毛布やカーペットカバーは、その取扱説明書に従ってください。

- 市販の洗濯補助具(洗濯ボール、ゴミ取りフィルターなど)

変形・破損などによって、洗濯物を傷めたり、故障の原因

- 皮革製品、羽毛、毛皮など(部分的に使われているものも含む)

洗濯物の傷み、縮れ、型くずれ、色落ち、水ジミ、風合いを損なうなどの原因

- 絹(混紡製品も含む)

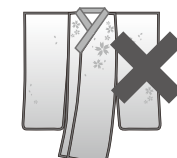
- レーヨン、ポリノジック、キュプラなど(裏地に使われているものや混紡製品も含む)

- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの

- エンボス加工(布に凹凸の模様をつける加工)、シワ加工を施したもの

- ちりめんなどの強燃糸(強くよじった糸)を使ったもの

- 和服、和装小物、ベルベット、珍品



- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなど芯地を使っているもの



- 防水性のある衣類

※「安全上の注意」にも洗濯できない衣類について記載しています。そちらもご覧ください。P3 P4

洗濯物の確認・準備

- ✓ 取り扱い表示マークをチェックする。
- ✓ 他の衣類への色移りを防ぐため、色物と白物は分ける。
- ✓ ポケットの中の中ものは取り除く。硬貨、ネジ、ヘアピン、くぎ、砂、つまようじなどは、異音、本体内部や排水経路につまり、水漏れや故障の原因になります。
- ✓ よごれのひどい部分やシミは前処理をする。部分洗い用洗剤、中性洗剤、漂白剤などを用途に合わせて使ってください。
- ✓ ドロや砂はブラシなどでよく落とす。
- ✓ 飾り・付属付き衣類、コーデロイなど起毛素材衣類は裏返す。衣類の傷み、毛玉、糸くずが付くのを防ぐため。
- ✓ 衣類やファスナーの傷みを防ぐため、ひもは結び、ファスナーは閉めておく。
※マジックテープは留めておかないと衣類に付いたり傷みの原因になります。
- ✓ 衣類の傷み、形くずれを防ぐため、デリケートな衣類は洗濯ネットに入れる。
●レース付き衣類、ブラジャー、ストッキング、タイツなど
- ✓ 糸くずが気になるものは、タオル類とは分けるか、市販の糸くず防止ネットに入れる。



洗濯物の入れかた

■大物や水に浮きやすいものは先に入れる。

ネットに入れたデリケートな衣類は最後に。

トレーナーやパジャマなどかさばるもの。



シャツやブラウスなど、やや軽いもの。

綿のズボンやジーンズなど重いものから入れる

水に浮きやすい衣類

- ジャンパーなど表地や裏地が化繊100%のもの。
- フリースなど化繊100%または混紡衣類。
※化繊とは、ポリエステル、アクリル、ナイロンなどです。
- 洗濯機で洗える表示があっても、枕、座布団、クッションなど、上から押さえても洗剤液がしみ込まないものは洗えません。脱水時に洗濯物が飛び出す原因になることがあります。洗濯物が飛び出すことによって故障した場合は、保証対象外となります。また、異物などによって故障(水漏れなど)した場合は、保証の対象外となります。

■洗濯物は均一に入れ、よく押し込む。



■学生服など型くずれの気になる衣類やかさばる衣類(柔道着、空手着など)は、市販のネット(50×70cm以上)、または市販の毛布洗いネットに入れて単独で洗う。

運転後、毎回お手入れしてください。

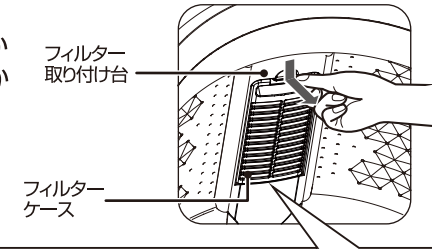
糸くずフィルター

次回の洗濯時に糸くずが付くことがあるので、洗濯が終わったら毎回掃除をしてください。また、糸くずがたまったまま使用すると、糸くずが取れにくくなったりします。

●糸くずフィルターは消耗品です。壊れたときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。

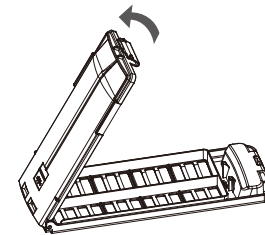
■取りはずしかた

フィルターケース取り付け台の凹部に指をかけ、フィルターケースのツメ部を押し下げてから手前に引き、糸くずフィルターをはずす。

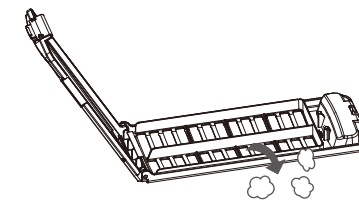


フィルターケースとフィルターケースカバー

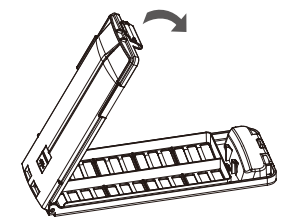
1. フィルターカバーをはずす



2. 糸くずを取り除く



3. フィルターカバーを閉じる

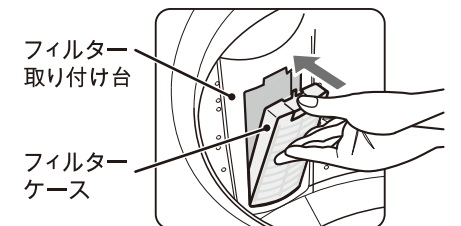


■取り付けかた

フィルターケースのツメ部を上側にして、フィルターケースの下部をフィルターケース取り付け台の凹部にはめて、フィルターケース上部をカチッと音がするまでフィルター取り付け台に押し付ける。






フィルターケースを確実にセットしてから、洗濯機を使用してください。







洗濯・脱水槽を乾燥させる(槽乾燥)

脱水槽の高速回転により発生した冷風により、脱水槽中の水分の残りを低減することができます。

<p>1 洗濯物を入れ ないで 電源を入れる</p>  <p>●標準 ●念入り ●柔軟剤 ●つけおき ●ドライ ●槽洗浄 ●お急ぎ ●毛布 ●槽乾燥</p>	<p>2 「コース」を押し 槽乾燥コースを選択。</p>  <p>●標準 ●念入り ●柔軟剤 ●つけおき ●ドライ ●槽洗浄 ●お急ぎ ●毛布 ●槽乾燥</p>
<p>3 「スタート/一時停止」を押す</p>  <p>槽の冷風乾燥が終了します。 ●ブザーが鳴ります。 ●電源は自動的にオフになります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●毎週1回「槽乾燥」コースを実行することをおすすめします。 ●槽内に黒カビが発生した場合、「槽乾燥」コースを使用しないでください。まず「槽洗浄」コースにより脱水槽を洗浄してください。 ●使用環境により、脱水槽内には黒カビが発生する場合があります。

柔軟剤の入れかた

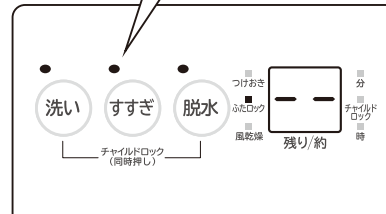
<p>1 洗濯物を入れ 電源を入れる</p>  <p>●標準 ●念入り ●柔軟剤 ●つけおき ●ドライ ●槽洗浄 ●お急ぎ ●毛布 ●槽乾燥</p>	<p>2 「コース」を押し 柔軟剤コースを選択。</p>  <p>●標準 ●念入り ●柔軟剤 ●つけおき ●ドライ ●槽洗浄 ●お急ぎ ●毛布 ●槽乾燥</p>
<p>3 「スタート/一時停止」を押す</p>  <p>●「スタート/一時停止」ボタンを押した後、洗濯量を確認します。確認後、適切な水位を自動的に判定し、行程の時間を表示します。また、必要に応じて「水位」ボタンを押すと、それぞれの水位レベルを選択できます。</p>	<p>4 最後のすすぎで給水完了後、運転が一時停止し、ロックが解除され「SF」が表示されます。カバーを開き、柔軟剤を投入し、カバーを閉じます。</p> <p>洗濯終了</p>  <ul style="list-style-type: none"> ●ブザーが鳴ります。 ●電源は自動的にオフになります。 ●ロックは自動的に解除されます。

運転中の行程変更について

- 運転が始まると、コースの変更はできません。電源を入れ直し、もう一度設定してください。

ふたが開かないとき

点滅・点灯しているときは、無理に開けないでください。ふたが破損するおそれがあります。



ふたがロックされる行程

給水

■運転が終わるとふたロックが消灯。
●ふたが開いていると運転が止まります。

洗い
すすぎ
脱水

ふたロック中

■運転が終わるとふたロックが消灯。
●ふたを開けることができます。
●チャイルドロックを設定している場合、解除してください。

ふたロックの解除
ふたロックが消灯したら、ふたを開けられます。

■運転中 **スタート/一時停止** を押して一時停止する。
●脱水運転中は、脱水表示が点滅から点灯になり、約30秒後にふたロックが解除されます。

■電源が切れているとき **電源** を押して電源を入れる。
●運転中に電源を切ったり、停電すると、ふたがロックされたままになります。電源を入れ直してください。
●チャイルドロックを設定していたら、解除してください。

お知らせ

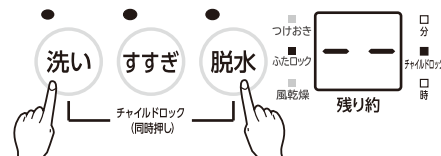
- 洗濯・脱水槽が止まっても、すぐにふたロックが解除されないことがあります。異常ではありません。
- ふたロックが故障したときは、すぐに使用を中止し、修理を依頼してください。けがの原因になります。

チャイルドロック設定・解除のしかた P6

●洗濯時に幼児が誤って洗濯・脱水槽に落ちないように、安全のため強制的にふたをロックし、開かないようにすることができます。(電源が入っているときは、いつでも設定・解除ができます。)

■設定のしかた

1. **洗い** と **脱水** を同時に長押しします。
2. ふたロックとチャイルドロックが点灯し、チャイルドロックが設定されます。



●万一ふたが開いているときは、異常をしらせるブザーがなり続けて運転が停止します。電源を入れなおして、ふたを閉めて再度設定してください。

■解除のしかた

1. **洗い** と **脱水** を同時に長押しします。
2. ふたロックとチャイルドロックが消灯し、チャイルドロックが解除されます。

洗濯用洗剤と柔軟剤の目安

※「スピーディー」コースの洗剤量は、下表の表示の半分の量を入れてください。

洗濯量の目安	設定水量	合成洗剤			粉石けん	柔軟剤	
		粉末洗剤	液体洗剤	液体中性洗剤		一般タイプ	濃縮タイプ
9.0kg	64L	約44g	約44g	約87g	約78g	約44g	約16g
7.0kg	56L	約41g	約41g	約84g	約76g	約41g	約14g
4.0kg	40L	約33g	約33g	約69g	約58g	約33g	約11g
2.0kg	29L	約20g	約20g	約42g	約36g	約20g	約7g

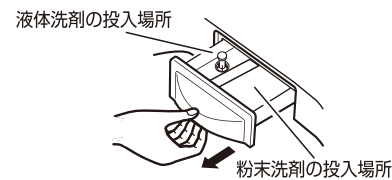
※粉石けんとは、天然油脂で作られた洗剤で、「品名洗濯用石けん」と記載されています。

注意

- 洗剤は入れすぎないでください。(上の表を参考に衣類の量に応じて加減してください。)入れすぎると泡が立ちすぎたり、すすぎが不十分になったりするだけでなく、泡があふれ出て、床面をぬらすなど、思わぬ被害をまねくことがあります。
- 「予約」をするときは、粉石けんは使わないでください。溶けにくい固まる場合があります。また、洗濯物に直接かけたり、洗剤や洗濯物が湿っていたりするときは、洗剤が残る原因になります。
- 洗剤・漂白剤の使用量および使用方法は、洗剤・漂白剤の説明書をよく読んで、正しくご使用ください。

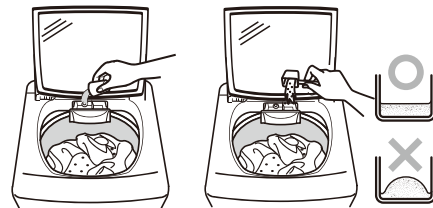
〈粉末洗剤〉

洗剤投入ケースの右側に粉末洗剤を入れた後は、必ず洗剤投入ケースを閉めてください。洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。粉石けんは入れないでください。



〈粉末漂白剤〉

洗剤投入ケースの右側に入れた後は、必ず洗剤ケースを閉めてください。洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。



〈液体洗剤・液体漂白剤〉

液体洗剤は洗剤注入ケースの左側に流し込む。液体漂白剤は、漂白剤注入口に入れる。

〈塩素系漂白剤〉

塩素系の漂白剤は、洗濯物にかけないでください。予約洗濯に、塩素系の漂白剤は使用しないでください。

〈柔軟剤〉

柔軟剤を使用する場合には、柔軟剤行程を選択してください。ディスプレイが「SF」を表示してから、脱水槽に入れてください。 P26



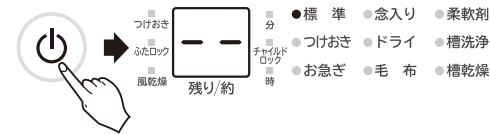
1. 洗濯物を入れたら **電源** を押して **コース** を選択、ふたを閉め **スタート/一時停止** を押す。
2. 給水が始まったら **スタート/一時停止** を押して「一時停止」にし、水位表示を目安に洗剤を入れる。
3. 市販のふろ水給水ポンプやバケツなどで、ふろの残り湯を洗濯物が完全につかるまで入れる。
4. **スタート/一時停止** を押し、ふたを閉める。

- 設定水位に達していない場合は、水栓から給水されます。
- すすぎは、水栓からの水で自動的にいきます。
- 入浴剤や浴室用洗剤の入った残り湯の利用について
- 水温は40℃以下で使用してください。
- 入浴剤や浴室用洗剤が入った残り湯は、成分によって洗濯・脱水槽を傷めたり、衣類に色がるおそれがありますので、入浴剤や浴室用洗剤の説明書をよくお読みください。

洗濯・脱水槽の掃除(槽洗浄)

洗濯機を長期にわたって使用すると、脱水槽内に汚れが残留し、洗濯する衣服に汚れが付着し、さらに臭いや排水不良などの現象が発生するおそれがあります。さらに、洗剤をかき混ぜた後、洗剤が洗濯槽内に残る場合があります。そのため、定期的に(槽洗浄)プログラムで掃除を行ってください。毎月1回槽洗浄コースを実行することをおすすめします。脱水槽の洗浄ステップは以下のとおりです。

1 洗濯物を入れずに **電源** を入れる



2 「コース」を押し **槽洗浄コース** を選択



3 専用の洗剤を投入し、ふたを閉じます。



4 「スタート/一時停止」を押す



槽洗浄が終了します。
●ブザーが鳴ります。
●電源はオフになります。

注意

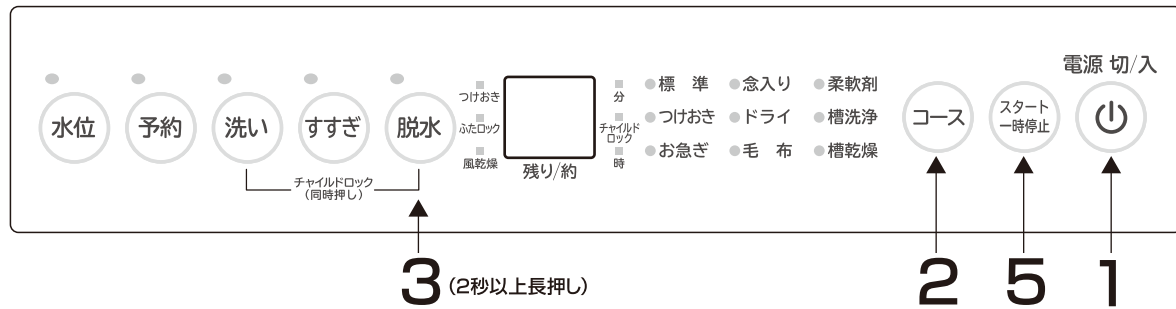
- 槽洗浄コースを連続して実行しないでください。
- 洗濯機が長期にわたって洗浄されておらず、汚れの残留が多すぎる場合、市販の洗濯槽クリーナー(塩素系)で洗ってください。使用方法は、それぞれの洗濯槽クリーナーの取扱説明書に従ってください。

風乾燥との組み合わせ

脱水槽の高速回転により発生した冷風により、脱水槽中の水分の残りを低減。

- 冷風乾燥の後に、衣類の温度が環境温度より低くなる場合があります。そのため衣服が乾燥していないと感じる場合があります。
- 適量の衣服を投入してください。衣服が多すぎる場合、冷風乾燥効果が弱まる場合があります。
- ウール等の衣服を単独で洗う場合、衣服の重量が軽すぎることにより振り回され、洗濯機に異常が発生する場合があります。

注意 冷風乾燥は衣服中の残留水分を減らすだけであり、乾燥機として使用することはできません。



<p>1 洗濯物を入れ</p> <p>電源を入れる</p> <p>●洗濯物はほぐして片寄らないように入れてください。</p>	<p>2 コース を押し コースを選ぶ</p> <p>●「お急ぎ」、「槽乾燥」、「槽洗浄」は、風乾燥を選べません。</p>	<p>3 脱水 を2秒以上押し 「風乾燥」を選ぶ</p> <p>●「風乾燥」LEDが点灯。 ●洗濯機の脱水が完了した後、30分の風乾燥を行います。</p>
<p>4 洗剤や柔軟剤を入れ ふたを閉じます</p> <p>●洗剤の目安 P12 ●柔軟剤の入れかた P12 P13</p>	<p>5 スタート一時停止 を押し パルセーターが回転し 洗濯量測定後、時間を表示</p> <p>●念入りや毛布コースでは洗濯量測定はありません。 P14</p>	<p>6 運転終了 (ブザーでお知らせ)</p> <p>●シワ防止のため風乾燥終了後、できるだけ早く洗濯物を取り出してください。</p>

コースと所要時間

コース	水位	つけおき	洗い(約)	すすぎ	脱水(約)	所要時間(約)	風乾燥
標準	26L~64L		6~10分	2回	6分	41~54分*	30分
つけおき	26L~64L	30分	6~10分	2回	6分	71~84分*	30分
お急ぎ	40L		3分	1回	3分	25分	—
念入り	26L~64L		6~10分	2回	6分	41~54分*	30分
ドライ	26L~64L	5分	6~10分	2回	6分	46~59分*	30分
毛布	64L		6~12分	2回	6分	43~56分*	30分
柔軟剤	26L~64L		6~10分	2回	6分	41~54分	30分
槽洗浄	56L	30分	4分	1回	3分	53分	—
槽乾燥	—	—	—	—	30分	30分	—

●所要時間は給水時間(毎分15Lで計算)と排水時間が含まれています。 ※(風乾燥時間を除く)
洗濯物の量、脱水時の洗濯物の片寄り、水道水圧、排水の状態によって実際の所用時間は変わります。

洗濯用洗剤と柔軟剤の入れかた(つづき)

粉石けん

■粉石けんの溶かしかた

- 30℃前後のぬるま湯約5L(水が少ないと固まる場合があります)を別の容器(バケツなど)に用意し、十分かき回しながら、粉石けんを少しずつ入れます。



- 粉石けんが固まったり、粒が残ったりしないように十分溶かしてから洗濯・脱水槽へ入れます。

お願い

- 粉石けんの使用量が多すぎたり、低温の水に直接粉石けんを入れたりすると、洗濯物や糸くず取りネットに洗剤が残ることがあります。
- 1か月に1度の「槽洗浄」コースの運転をおすすめします。

柔軟剤

■使用量と使用方法

水量を参考基準として、脱水槽から適量の柔軟剤を投入します。

- 柔軟剤の種類により、それぞれの量の水を入れます。
・柔軟剤が溶けにくい場合には、同じ量の水により十分に溶かしてから脱水槽に入れてください。
・凝固しやすい柔軟剤の場合には、柔軟剤の取扱説明書により、少量の水を加えてください。



注意

柔軟剤を投入した状態で長時間(1時間以上)放置しないでください。柔軟剤が凝固するおそれがあります。

お願い

- 「お急ぎ」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟剤の自動投入は使用できません。
- 脱水運転中に一時停止すると柔軟剤の投入時期がずれ、仕上げ効果が悪くなります。
- 柔軟剤を入れたまま長時間(12時間以上)放置しないでください。固まる場合があります。

のりづけ

使えるのり洗濯機用の化学合成のり(酢酸ビニール系、PVAC)

※それ以外ののりは、故障の原因になるおそれがあるため、使わないでください。

■のりづけできる量:1.5kg以下

1. 電源を入れ、洗濯物を入れる。
2. 水位 を押し、水位10を選択。
行程 を押し、洗いを3分追加。
行程 を押し、脱水を3分追加。
3. スタート一時停止 を押し。
4. 給水が開始したら、のりを入れてふたを閉める

お願い

- のり付け終了後は洗濯・脱水槽に付いたのりを落とすために「槽洗浄」コース、P25 または一番上の水位まで水を入れ、「洗い」「脱水」で運転してください。P23
- のりづけした衣類は、衣類乾燥機に入れないでください。
- のりの量はパッケージの説明書にある分量をご確認ください。

■洗濯できる量

標準コース	普通の洗濯	9.0kg以下
つけおきコース	よごれの多いものを洗う	7.0kg以下
お急ぎコース	よごれの少ないものを早く洗う	3.0kg以下
念入りコース	厚手の衣類を洗う	9.0kg以下

標準コース

- センサーが洗濯物の量を検知し、量に適した水位で洗います。

つけおきコース

- つけおき時間が30分のため、傷みやすい化繊や色落ちしやすい衣類は洗わないでください。傷んだり色落ちすることがあります。

お急ぎコース

- 洗剤量は、「標準」コースの半分を目安に入れてください。洗剤を入れすぎるとすすぎが不十分になります。
- 「お急ぎ」コースでは、脱水回数が少ないため、柔軟剤の自動投入は使用できません。
- 粉石けんは使わないでください。合成洗剤より洗濯物に残りやすく、黄ばみや粉石けんのにおいが付く原因になります。

念入りコース

- 標準コースと比べて、5分のつけおきコースが追加されます。

水位について

- 軽い衣類(化繊・混紡の衣類、シーツなど)では水位が低くなる場合があります。また、衣類がぬれていると水位が高めになる場合があります。

水位 を押して調節してください。

- ※洗濯物の量に対して極端に水位を高くすると、水はねがおきたりするおそれがあります。

洗濯量の検知について

- 槽内に水がない状態で、ドラムを回転させることにより、衣服の重量を自動的に検知し、適切な水位で洗濯することができます。

- ※「お急ぎ」「念入り」「毛布」コースには検知機能はありません。

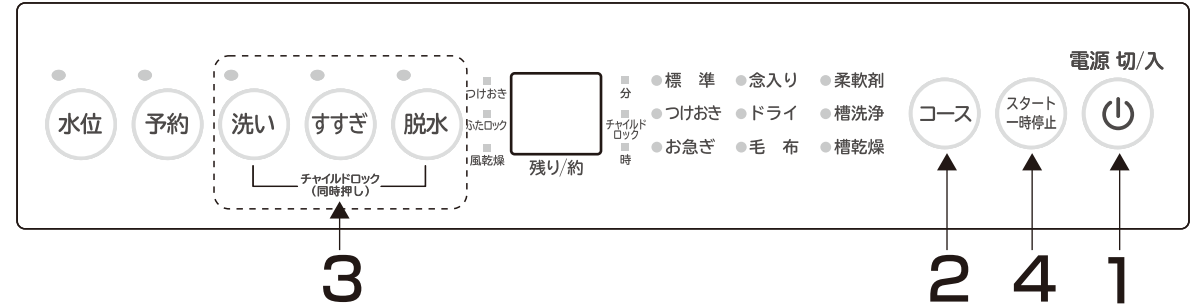
洗い途中に洗濯物を追加するとき

1. スタート一時停止 を押し、一時停止する。
2. ふたロックが消灯したら、ふたを開けられます。 P11
- 水位 を押し、洗濯物の量に合わせて水位を調節してください。
3. ふたを閉めて スタート一時停止 を押し。追加!
- 運転が始まります。(ふたを閉めないと運転が始まりません。)



洗い時間、すすぎ回数、脱水時間などを変えられる、自分流コース。

- 洗濯コースによって設定できる内容が異なります。P24 をご覧ください。



1 洗濯物を入れ電源を入れる

- 洗濯用洗剤の目安 P12
- 洗濯物の入れかた P10

2 コースを選ぶ

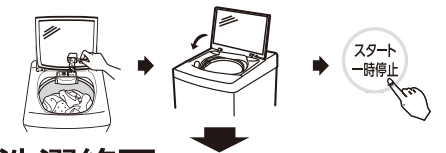
3 「水位」「洗い」「すすぎ」「脱水」を押して運転内容を変える

- 「お急ぎ」「槽洗浄」「槽乾燥」では水位を調節できません。



- 「洗い」ボタンを2秒以上長押しで追加またはキャンセルできます。
- 「脱水」ボタンを2秒以上長押しで冷風乾燥またはキャンセルできます。P24

4 洗剤や柔軟剤を入れふたを閉める



洗濯終了

- ブザーが自動的に鳴ります。
- 電源はオフになります。
- ロックは自動的に解除されます。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。

- 運転中にコースを変更することができます。

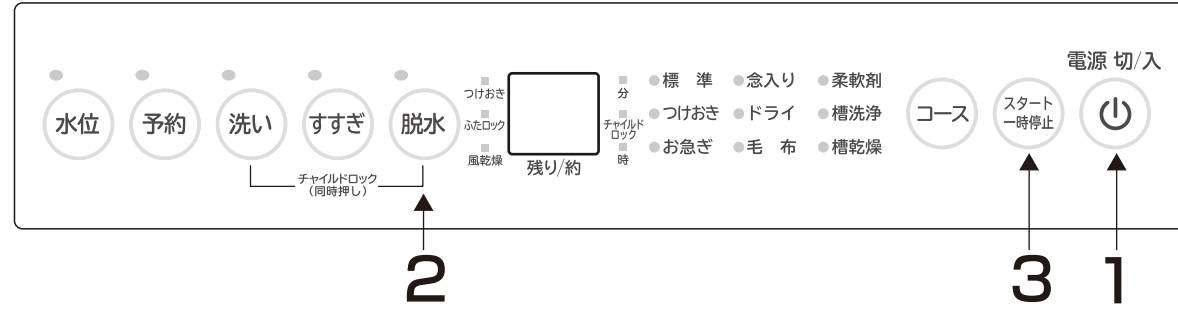
1. スタート一時停止 を押し、一時停止する。
2. 水位 洗いすすぎ脱水 を押し、変更したいコースを選ぶ。
3. スタート一時停止 を押し、再起動。

部分的に運転する

「標準」コースで脱水だけ、分け洗いなど部分的な運転が可能!

●他のコースでも部分的に運転できますが、コースによってできないものがあります。

例)脱水のみしたいとき



1 洗濯物を入れ 電源を入れる

2 脱水時間を選択する

3 「スタート/一時停止」を押す

4 運転終了 (ブザーでお知らせ)

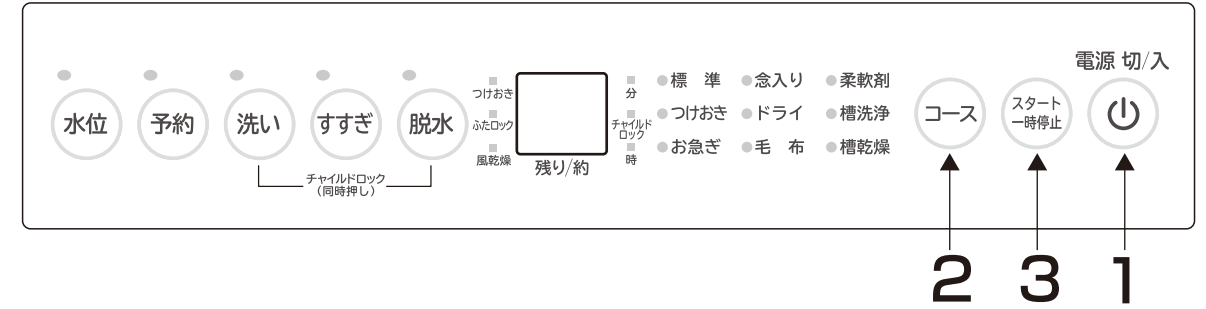
- ブザーが鳴ります。
- 電源はオフになります。

部分運転のしかた

こんなとき	行程	操作するボタン	運転内容
●洗濯水を再利用する ●あらかじめ洗剤を溶かしたい	洗いのみ	洗い	●水は残ります
●すすぎ水を再利用したい	洗いとすすぎ	洗い すすぎ	●水は残ります
●汚れ具合を違う洗濯物を分け洗いで脱水する	洗いと脱水	洗い 脱水	
●洗濯物をすすぎたい	すすぎのみ	すすぎ	●すすぎの効果をあげるため排水・脱水から始めます ●水は残ります
●洗濯物を絞ってすすぎ脱水したい	すすぎ～脱水	すすぎ 脱水	●すすぎの効果をあげるため排水・脱水から始めます
●脱水したい	脱水のみ	脱水	●排水から始まります

洗濯する(つづき)

一般的な衣服の場合の使用方法



1 洗濯物を入れ 電源を入れる

- 洗濯量について P8
- 洗濯物の入れかた P10

2 コースを選ぶ

- 自分流に設定する P23

3 水位を選択する

水位表示を目安に洗剤などを入れる。

- 洗濯用洗剤、柔軟剤と漂白剤の目安 P12 P13
- 洗濯量の検知 P14

4 「スタート/一時停止」を押す

洗濯終了

- ブザーが鳴ります。
- 電源はオフになります。
- ロックは自動的に解除されます。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。 P27
- 予約が必要な場合、「スタート/一時停止」ボタンを押す前に設定してください。 P21

洗濯コースと設定について

洗濯コースと設定について

毛布など大物を洗う

■洗濯量と水位の基準

毛 布	7.0kg以下 (毛布をたくさん入れないでください)	水位は調整可能
-----	-------------------------------	---------

洗える毛布の目安

- 表示のあるもの

《種類》マイヤー・タフト・織毛布
《大きさ》シングルサイズ(140×200cm)
《重さ》4.0kg以下

- 洗える毛布・カーペットカバーの折りかた
ゴミや糸くずを取り除き、縦長に8つに折り、巻いてください。

- マイヤー毛布以外は、ゆるめに巻いてください。



- 以下の洗濯物は、必ず市販の「毛布洗いネット」に入れてください。

- 毛布、水に浮きやすいもの、布傷みが気になるもの
※毛布洗いネットに入れずに洗濯すると、洗濯物が洗濯・脱水槽から飛び出し、脱水中に異常振動し、洗濯機の破損、洗濯物の損傷などのおそれがあります。

■毛布洗いネットへの入れかた

- ヘリのある方を毛布洗いネットの下になるように入れてファスナーを閉め、ファスナーが上になるように洗濯・脱水槽に縦に入れます

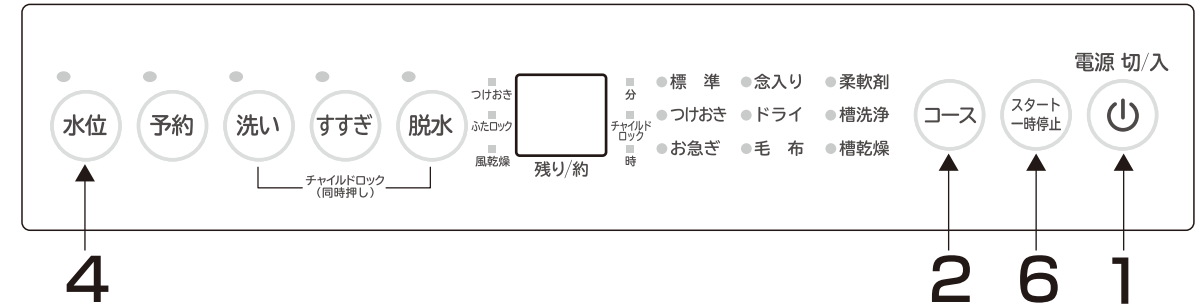


お願い

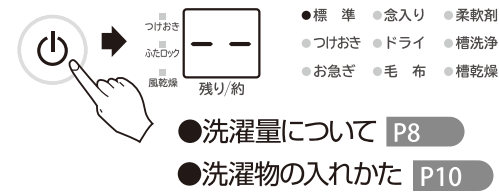
- 毛布洗いネットに入れる洗濯物は、できるだけ高さが低くなるように折ってください。
- 毛足の長さや生地の厚みなどによって、洗濯物が毛布洗いネットに入らないときは洗濯できません。
- 水に浮きやすい洗濯物は、給水後に一時停止し、上から押さえて十分に洗剤液を含ませてください。

運転終了時間を予約する

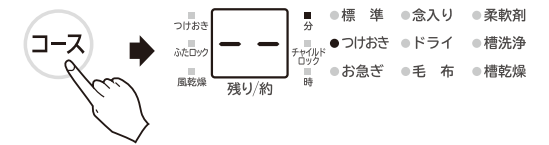
約2～24時間の予約後に洗濯は完了します。



1 洗濯物を入れ電源を入れる



2 コースを選ぶ



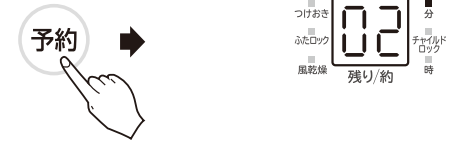
3 「水位」「洗い」「すすぎ」「脱水」を押し 運転内容を変える

- 「お急ぎ」「槽洗浄」「槽乾燥」では水位を調節できません。

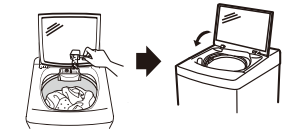


- 「洗い」ボタンを2秒以上長押しで追加またはキャンセルできます。
- 「脱水」ボタンを2秒以上長押しで冷風乾燥またはキャンセルできます。P24

4 「予約」をする



5 洗剤や柔軟剤を入れ ふたを閉める



6 「スタート/一時停止」を押す



- 予約洗濯をキャンセルする場合、「電源」ボタンを押して、電源を切ってください。
- 予約洗濯を行う場合、衣服と洗剤が長時間の接触を防ぐため洗剤を洗剤投入口から入れてください。
- 予約洗濯開始後、ふたがとじているかを確認してください。
- 何時間後に洗濯を完了させたいかを設定してください。衣服と洗剤の長時間の接触を防ぐため2～24時間で設定できます。
※現在の時刻が午後8時で、翌朝6時に洗濯を完了させたい場合、10時間の予約を選択します。

洗濯コースと設定について

洗濯コースと設定について

色落ちについて

- 色落ちしそうな衣類は、目立たないところに洗剤を付け、白いタオルで強く押さえて色落ちの確認をしてください。色落ちするものは洗わないでください。



シミ抜き、部分洗い

- えり、そでなどの頑固なよごれは、裏側にタオルを当て、よごれの周りから水でぬらし液体中性洗剤(ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの)を付け、タオルなどでやさしく押さえます。
- 部分洗い用洗剤を使うときは、蛍光剤無配合のものを使ってください。



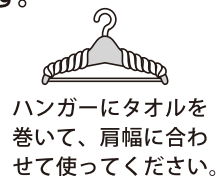
※パーマ液など化学変化したシミ、鉄さび、カビ、墨汁、インク、口紅、日光などで黄変・変色したものは落ちないことがあります。

※シミは放置すると落ちにくくなるので、シミがいたらすぐに処置してください。

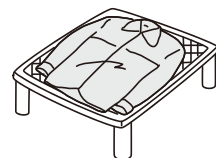
陰干し(乾燥)

- 風通しの良い日陰に干します。

- 手のひらで軽くたたいてシワを伸ばし、形を整えて干します。セーターなどは平干ししてください。



- ※脱水が足りず水分が多いときは、バスタオルなどで衣類をはさみ、押さえて水気を取ってください。



- ※衣類乾燥機で乾かすときは、おしゃれ着乾燥ができる衣類乾燥機以外は使わないでください。

上手なアイロンのかけかた

アイロンの使用方法是、アイロンの取扱説明書に従ってください。

- セーターなどの全体仕上げ

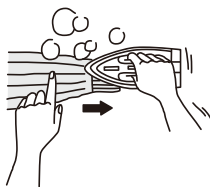
アイロンのかけ面が軽く触れる程度で、全体にスチームをかけます。



※押さえがけをすると、セーターの風合いが損なわれます。

- そで口などの部分仕上げ

縦方向に引っ張りながら形を整える。伸びきったゴム編み部分には、たっぷりスチームをかけます。



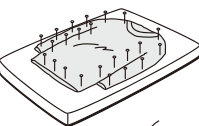
- あて布の使いかた

刺しゅう、ビーズの付いたもの、スカートやスラックスには当布をします。

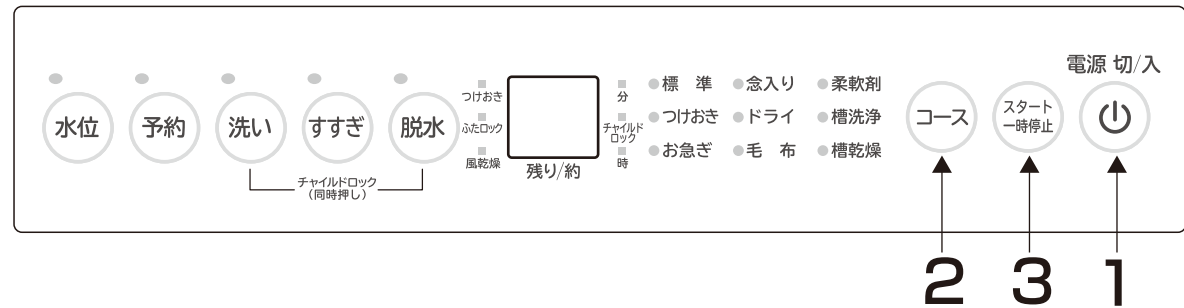
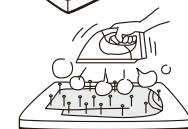
もし、縮んでしまったら

- ウール、麻などは縮みやすい素材です。洗濯で縮んだものは、以下の方法である程度伸ばすことができます。衣類を購入したときに、型紙をとっておくと便利です。

1. 乾燥した衣類を広いアイロン台に載せ、伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打つ。



2. アイロンを浮かしてスチームをたっぷりかけ、乾くまでそのままの状態にしておく



1 洗濯物を入れ 電源を入れる

2 毛布コースを選ぶ

3 洗剤を洗剤投入ケースに入れる

- 洗濯量について P8
- 洗濯物の入れかた P10

4 毛布洗いネットに入れ 洗濯・脱水槽に入れる

5 ふたを閉め 「スタート/一時停止」を押す

- 予約が必要な場合、「スタート/一時停止」ボタンを押す前に設定してください。P21

運転終了 (ブザーでお知らせ)

- ブザーが鳴ります。
- 電源はオフになります。
- ロックは自動的に解除されます。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。P27

洗濯前に、必ず確認してください

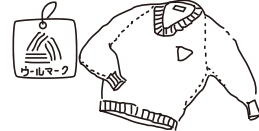


洗えるもの

取り扱い表示マークが
手洗い 30 ドライ

のおしゃれ着やデリケートな衣類

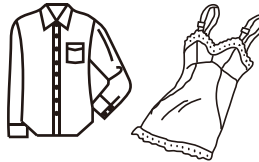
■ウール、アンゴラ、カシミアのセーター、カーディガン類



■スラックス、スカート、学生服類



■ブラウス、シャツ、ランジェリー類

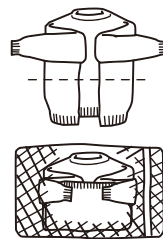


衣類の入れかた

- 表示のあるものを洗うときは、市販の洗濯ネット(角形)に入れてください。
- 表示のものは、洗濯ネットに入れる必要はありません。
- 衣類は洗濯・脱水槽に入る大きさに折りたたみ、平らになるようにパルセーターの上に置いてください。
- ネットに入れたセーターは、よごれている方を下向きにしてください。

洗濯ネットへの入れかた

1. 裏返しにして、えり、そでなどの汚れたところが表に出るようにたたむ。
2. 1枚ずつ市販の目の粗い洗濯ネット(角形30×40cm)いっぱいになるように入れる。



洗えないもの

取り扱い表示マークと素材表示がないものは洗わないでください。

また、 表示があっても洗えないものもあります。

■水につけると、型くずれ、縮み、風合いの低下を起しやすいため

- 皮革製品または皮革、羽、毛皮など装飾のあるもの。
- 絹、レーヨン(ポリノジックも含む)キュプラおよびその混紡品(裏地でも不可)。
- スーツ、ジャケット、コート、ネクタイなどの形くずれしやすいもの(応地を使ったもの)。
- コーティング加工、樹脂加工(接着剤を使ったもの)を施したもの。
- エンボス加工、シワ加工を施したもの。
- ちりめんなどの強搬糸(強くよじった糸)を使ったもの。
- ベルベット、珍品など。

■重いもの

- 毛布、カーテンなどの大物

■水に浮いてしまうもの

- スキーウエア、ダウンジャケットなどの防水加工品

■水で色落ちするもの

洗濯物が浮いているとき

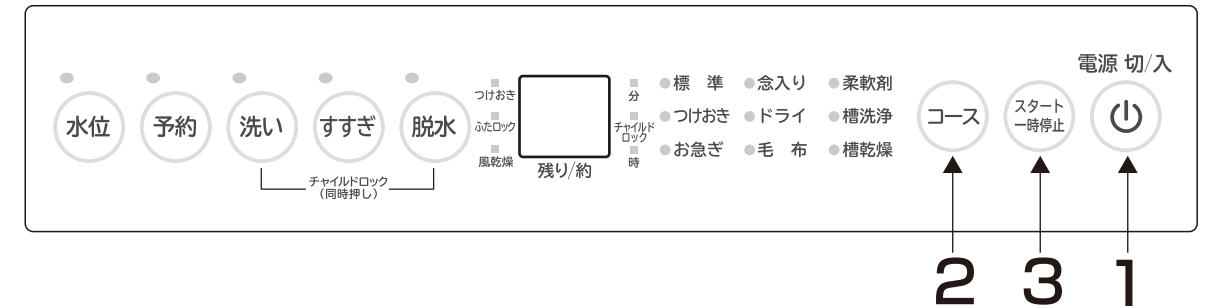
- 化繊など水に浮きやすいものを洗うときは、給水後に一時停止し、上から軽く押さえて洗剤液を十分に含ませてください。

のウォッシュブルウシルク製の衣類を洗うポイント

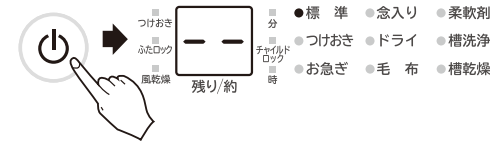
- 風合い良く仕上げるために柔軟剤を使う。
- 脱水時間は短めにする。
- 陰干しする天日干しすると黄ばんだり変色したりすることがあります。シワが気になるときは、半乾き状態で裏から中温のドライアイロンを軽くかけてください。

■洗濯量と水位の基準

ド ラ イ	3.0kg以下	化学繊維の下着や洗濯機で洗浄できるセーターを洗うことに適しています。
-------	---------	------------------------------------



1 洗濯物を入れ電源を入れる



2 ドライコースを選ぶ



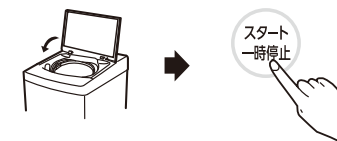
3 洗剤を洗剤投入ケースに入れる



4 洗濯物を入れる



5 ふたを閉め「スタート/一時停止」を押す



運転終了(ブザーでお知らせ)

- ブザーが鳴ります。
- 電源はオフになります。
- ロックは自動的に解除されます。
- 水栓を閉じ、糸くずフィルターを掃除してください。P27

- ふろの残り湯、お湯は使わないでください。
- 洗剤量と洗剤使用上の注意事項などは、洗剤の説明書に従ってください。
- 液体中性洗剤(ウール・おしゃれ着洗い用、蛍光剤無配合のもの)を使ってください。
- 衣類に洗剤を直接かけないでください。